

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名 FLOW岡寺

保護者等数（児童数）94

回収数 81

割合 86%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	77	2		1	・以前は待合だった所で活動されている。 ・動き回ることが出来ている。	活動や各種療育の設定、お子様のご様子に合わせた活動スペースを調整しております。 状況に合わせて変更がある場合は、今後その都度詳しくご説明・ご案内させていただきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	79	1	1		・子どもに振り回されて終わる療育もあった。先生がワチャワチャして落ち着かない。	ご意見ありがとうございます。 目標につながる支援を行っていきけるよう、方向性や方法を工夫して支援を行っていきけるように工夫していきます。一人ひとりに合わせた関わり方や支援が行っていきけるよう職員間で共有と研鑽を行っていきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	72	6		2	・入口の自動ドアがセンサー式なのでボタンがあると安心です。 ・やりたいことを見つけてそれを達成するために自分で考え行動できている。	ご意見ありがとうございます。 安心して事業所への出入りが行えるようボタン等の環境を工夫していきます。 目標に向かってチャレンジにつながる支援環境や設備を引き続き工夫していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	76	4				セッションごとの清掃や活動に合わせた環境設定を行っておりますが、引き続き活動や状況に合わせて心地よく過ごせる環境を設定していきます。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	78	2			・保護者から子どもの様子を聞くのも大事ですが、診断を受けた病院や子どもが通っている園とも情報交換を行ってもらったほうがより子どもに対しての支援内容が明確になるのではないかなと思いました。(実際行われていたらすみません。)	ご意見ありがとうございます。 必要に応じて医療機関や所属している園との情報共有や交換の機会を設けておりますが、引き続き各種関係機との連携を図り、支援につなげていきます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	71	5		5		児童発達支援計画の支援内容が、ガイドラインに沿ってご本人、ご家族、地域のそれぞれ具体的に支援内容が設定していきけるように工夫していきます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	77	2		2		より定期的な振り返りやモニタリングを行い、支援計画に沿った現状と今後の目標を共有していきます。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	70	6		5		目標や状況に合わせて活動内容を設定していきます。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	27	10	10	33		イベントなどの活動での交流の機会を企画・開催できるよう検討していきます。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	80	1			・理解しにくい。難しく感じる。	分かりやすいお伝え方や説明の方法を工夫していきます。 イラストや絵、図形などで文字だけでなく視覚的にも分かりやすい方法を工夫していきます。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	70	2	2	7		児童発達支援ガイドラインと支援計画を照らし合わせてご確認できるように、分かりやすい説明方法を工夫していきます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な 支援の 提供	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングiv等）が行われている	54	8	2	17	・出来るようになったことはよく教えて頂けるのですが、自宅でも支援できることを毎回教えて欲しい。 ・いつも丁寧に家での支援方法を教えてくださり助かっています。 ・そういうのがあれば参加したい。	支援時のお伝えのみでなく、家族支援プログラムとして保護者の方向けの勉強会や情報共有の場を企画・開催を検討していきます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	77	3		1	・先生による。 ・いつも丁寧に家での支援方法を教えてくださり助かっています。	スタッフ間で情報共有や申し送り等をより徹底し、お子様の状況や共通理解での支援を行っていただけるように努めていきます。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	70	6		4	・保護者から申し出ると面談をしてくれますが、担当の先生からも数カ月に一回面談できると有難い。 ・先生による。	定期的な面談や相談の場を設定していきます。 職員間での情報共有を徹底し、事業所職員全体で支援を行っていただけるように研鑽していきます。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	39	9	5	28		保護者の方の交流やつながりが図れる機会を検討していきます。
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	69	5		5	・保訪に行ってもらいたかったのですが中々行ってもらえそうにないです。 (待機に入ってるので、、、)	ご意見ありがとうございます。 待機状況や申し込み状況につきまして、適宜状況等のご説明を検討し、相談・申し入れ対応を図っていただけるようにしていきます。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	71	4	1	4		コミュニケーションが取りやすい環境設定や方法を工夫していきます。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	71	2		7		連絡事項や情報が分かりやすく得られるように、掲示や連絡手段など工夫していきます。
19 個人情報の取扱いに十分注意されている	76			5	・載せる時は連絡ありました。		
常時 等の 対	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	63	3	1	13		情報等が分かりやすくお伝えできるように、説明や連絡方法を検討していきます。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	55	4	1	2	・ラインで見ました。	利用者の方に分かりやすくお伝えできる方法や周知の仕方を工夫していきます。
満足 度	22 子どもは通所を楽しみにしている	79	2			・毎週楽しみにしています！	
	23 事業所の支援に満足している	78	2		1	・先生たち共有のスキルアップを願います。 ・子どものことをよく見て下さり理解していただける大人の中に入れることが子どもにとって何よりいいことだと思っています。 ・いつも感謝しております。 ・みなさんととてもあたたかく丁寧です。 ・とても満足。 ・とても良いと思います。	職員間での情報共有や支援の方法についてより研鑽し、一人ひとりの目標に応じた支援の提供が図れるように努めていきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。